

社協の福祉用具貸出サービスご存知ですか？

福祉車両貸出中

車いすのまま乗れる、スロープ付きの福祉車両を貸し出しています。

- ・病院の送り迎えで困られている方
- ・買い物等の外出で困られている方等

ご利用を希望される方は、甲良町社会福祉協議会までお問合せ下さい。

※貸出・返却時間
8:30~17:00
(土・日・祝日を除く)

※燃料費として15円/1kmをお支払いいただきます。



福祉用具（車いす）貸出中

車いすを無料で貸し出しております。ご希望の方は、印鑑をご持参のうえ、甲良町保健福祉センター2階 甲良町社会福祉協議会事務局までお越しください。

貸出期間は、3か月となります

★介護保険の要介護認定を受けている方で「要介護2」以上の方は介護保険のサービスをご利用ください。



福祉用具（電動車いす）の貸出が始まります！！

電動車いすの無料、貸し出しが始まります。

但し、電動車いすのご購入をお考えで、一度、試乗してみたいと思っておられる方、限定です。

貸出期間は、1日から最大1週間です。

ご希望の方は、印鑑をご持参のうえ、甲良町保健福祉センター2階 甲良町社会福祉協議会事務局までお越しください。

★介護保険の要介護認定を受けている方で「要介護2」以上の方は介護保険のサービスをご利用ください。



※詳細に関しましては、甲良町社会福祉協議会（0749-38-4667）までご連絡ください。

工房 せせらぎ

お問い合わせは

0749-38-3975（せせらぎ作業所）または090-3821-6635（喫茶）まで。

■パンの予約注文承ります！！

工房せせらぎで作っているパンのお問い合わせをたくさんいただき嬉しく思っています。

パンの注文は事前にご連絡いただければ取り置きさせていただきます。10個以上の注文及び食パンの注文は1週間前のご予約いただければ対応できます。ご家庭用に、イベント用にご利用ください。

(土日祝は除く)

写真は数量限定で作っているミニ食パン（栗）250円です。日替わりで栗のほかカスタード、あん、チョコ、チーズの種類を焼いています。こちらのほうもご予約できます。ぜひ一度ご賞味ください。



折り紙

ミニ教室



日時：3月23日(月) 10:00~11:30

1階の和室で行います

※参加を希望される方は、甲良町社会福祉協議会までご連絡ください。又、折り紙をご持参いただけますようにご協力お願いいたします。



善意の小窓

各ご家庭で、次のようなものがありましたら町内の福祉活動に活用させていただきますので、ご提供をお願いします。

*タオルなどの未使用品

◆但し物品によっては、活用をさせていただけない場合もありますのでご了承ください。

～イベント機材貸出中～

甲良町社会福祉協議会では、ポップコーンや綿菓子、アイスクリームを製造するイベント機材の貸し出しを行っております。

利用料は無料（ポップコーン機・綿菓子機に関しては、メンテナンス料1,000円）です。

※詳細に関しては、お問い合わせ下さい。

社協サービス（障害者福祉事業等）に関する苦情受付について

- 苦情受付窓口 社会福祉法人 甲良町社会福祉協議会
- 受付時間 9:00~17:00（毎週月～金曜日） ※土・日・祝日は休業いたします。
- 電話番号 0749-38-4667
- 第三者委員 片岡 清 小林 日登美

編集・発行 社会福祉法人 甲良町社会福祉協議会

〒522-0244 滋賀県犬上郡甲良町在士357-1 甲良町保健福祉センター2階

電話 0749-38-4667 ファックス 0749-38-4668

ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1132/>

地域ボランティア講座 ～第2期活動報告～

～生活支援ボランティア編～

甲良町社会福祉協議会では、第2期ボランティア講座を開催しました。第1回目は～地域で役立つ安心・安全な運転術～について、第2回目は～困りごと援助サービス「トライアングル」ってなあに～について、第3回目は～子ども広場・サロンで使えるけん玉講座～について学びました。講座には、たくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。一部ではありますが、講座の様子と参加者の声を紹介します。



第1回目 ～地域で役立つ安心・安全な運転術～

- ・ボランティア送迎時における乗降者や運転手としての実技、特に乗車される人たちに対する気遣い対応について要点をおさえた実際の内容でよかった
- ・「いつもより以上」を心がけて安心して貰える運転につなげたい
- ・乗車している人の気持ちになって気配り・目配り・思いやりをもつこと
- ・日常何となく乗せる怖さもわかった

第2回目 ～困りごと援助サービス「トライアングル」ってなあに～

★「トライアングル」について★

- ①サービス開始のきっかけ
- ②サービスの流れ
- ③実際にあった依頼内容
- ④買物送迎サービスへの発展

★課題★

- 情報が届いていない
高齢者等への周知
- サポート数の増員

★今後の展開★

- 安心して暮らせるまちづくりへ
- 困りごと援助サービス「トライアングル」を通してニーズキャッチの仕組みづくり

上記の内容を講座の中で社協よりご説明させて頂きました！！



第3回目 ～子ども広場・サロンで使えるけん玉講座～

- ・けん玉を初めてしたが難しかったけど楽しくてよかった
- ・少しできるようになった
- ・出来たときは嬉しい
- ・けん玉の取り扱い方がわかった
- ・出来なかったけど楽しかった
- ・家で練習しようと思った



ご登録いただけましたか？

ボランティア登録の更新及びボランティア保険

甲良町社会福祉協議会ボランティアセンターでは、ボランティア活動をされる方のサポートを目的として、年度ごとのボランティア登録の更新およびボランティア保険の受付をしております。また、手続きがお済みでない方は、お早めにお手続きください。



障がい者わくわくサロンボウリング大会

障害者地域交流支援事業では、わくわくサロンボウリング大会が実施されました。参加者の皆さんは、ボウリングで軽く汗を流したあと、レストランで昼食をいただき楽しい時間を過ごす事ができました。



甲良中学校 福祉体験学習



甲良中学校1年生を対象とした福祉体験学習が行われました。2月26日は認知症について学び、2月27日は全盲の浅野さんを講師に迎え、目の不自由さ、どう接していいのを楽しく解りやすくお話して頂きました。

その後は、前半は実際に目隠しをして体の不自由な方の思いを知る体験、後半のグループワークでは、街で困っている方に対して何が出来るかを考えるワークを通して、自分達にも出来る事や思いやりの大切さを感じてもらえる授業になりました。

今後も社会福祉協議会では、小中学校の福祉体験学習を通じて「みんなのしあわせ」を共に考え、実現に向けて考えるきっかけになるよう学習の支援をしていきたいと思ひます。

★認知症の学習を終えて★

- 認知症の人にはきつくあたらず優しく接してその人の自尊心を守ることで症状の悪化が緩やかになる事が印象に残った
 - おばあちゃんが認知症になってしまったら怒らずに優しく接していきたいと思ひました
 - 寸劇を通して認知症の方にどう向き合えばいいかを学ぶことができました
 - 認知症の人も周りの人や家族などに迷惑をかけないように一生懸命って事を忘れないようにしようと思ひた
- ～生徒の声～



目隠し体験



グループワークの様子

心よりお詫び申し上げます

先月、お配りさせて頂きました「共同募金実績報告書」にて、企業名が間違っているところがありましたので、心よりお詫び申し上げます。企業名を訂正したものを再度お配りさせて頂きます。今後、このような事がありませんように気を引き締めて参りたいと思ひます。

